

ULTRA Patent 機能追加のお知らせ

より高度な特許分析を行うために、「3D分析チャート」は以下の通り機能が追加されます。

1. WHO 項目 - 「除外件数」の設定機能

除外件数の設定は、上位からの一定のデータを除外し、指定された残りのデータをチャート化する機能です。

例 除外件数設定より上位からのデータを除外して、Topで指定したデータ分だけチャート表示します。

※ ただし、除外件数は検索件数以上を設定できません。



例 1

- 検索件数が100件で、[Top : 20]、[除外件数 : 20] に設定した場合
→ 検索件数の上位20件のデータを除外して、21~40件まででチャート化します。

例 2

- 検索件数が20件で、[Top : 20]、[除外件数 : 20] に設定した場合
→ 検索件数と除外件数が同じであるため、チャート化することができません。

2. WHO 項目 - 「Excelダウンロード」の機能

- Who項目に限って、指定したデータをExcelダウンロード可能となります。
- ダウンロード済みのExcelファイルには、ご自身で選択したWho項目（例：現所有者、出願人など）内容と、各項目の件数を表示します。このデータは件数を基準にして降順で表示されます。
- 横棒/円グラフでは、ご指定されたWho項目を一括ダウンロードすることが可能です。
- バブル/3Dチャートでは、X軸、Y軸、または両軸にWho項目を設定した場合、各Who項目別に最大1,000件まで、データ件数を範囲指定してダウンロードすることができます。

3. Technology Sector 項目 - 「Subgroup」チャート化機能

- Technology Sector 項目では既存「Class」と「Group」のいずれかを選択してチャート化しましたが、「Subgroup」が追加されます。
- 「Class」、「Group」、「Subgroup」のいずれかを選択することにより、精緻なデータ分析を行うためのチャートを自動生成します。
- 「Subgroup」項目は、Topで指定したデータ分だけ表示します。

今後ともULTRA Patentをご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。